



<講師>  
明星大学  
人文学部 福祉実践学科  
助教 縄岡 好晴氏

縄岡先生は、発達障害者支援センター等における豊富な実践経験をおもちです。米国で有効なアセスメントツールの一つとして紹介され、特に就労準備性に関する指標として効果が立証されている「BWAP2」を中心に、その詳細や活用事例をご紹介頂きます。ふるってご参加ください！

**日時** 2022年**11月1日**(火)

**14時～16時** (13時半～受付)

**内容** 縄岡先生の講演・質疑応答

**会場** 松江テルサ4階 大会議室

**定員** 30名

**申込** 10月28日(金)まで 裏面FAX申込書にて

# 発達障害者の就労支援 アセスメントツールの有効活用

主催：松江障害者就業・生活支援センターぷらす 共催：松江市  
連絡先：☎ 0852-60-1870 ✉ plus@soyu.or.jp

※ 厚生労働省科学研究費

「就労系障害福祉サービスの支給決定プロセスにおける職業的なアセスメントを介した多機関連携のあり方に関する研究」 (21GC1009) 研究代表者：前原 和明

# FAX申込書

**FAX:0852-60-1860**

**松江障害者就業・生活支援センターぷらす 行**  
(お問合せ先：0852-60-1870)

2022年10月28日(金)までにお送りください。

**連続セミナー④「発達障害者の就労支援～アセスメントツールの有効活用」**

**11月1日(火)14時～16時 松江テルサ4階 大会議室**

機関・事業所名			
電話番号		FAX番号	
参加者	職名	氏名	

※ 本セミナーは連続セミナーの2回目です。

※ 今後は、下記を予定しております。詳細は改めてご案内いたします。

月	テーマ	備考
7/26	第1回：就労アセスメントの全体像	前原先生より全体像を学ぶ。
8/29	第2回：松江市内の事例から学ぶ	松江市内における事例を通して、就労アセスメントの意義、効果的な方法を学ぶ。
9/21	第3回：先進事例から学ぶ①	高松市における就労選択支援を見据えた共通アセスメントツールづくりの取り組み。
11/1	第4回：先進事例から学ぶ②	発達障害者の就労支援について、最新のアセスメントツールの有効活用を学ぶ。
12月	第5回：先進事例から学ぶ③	地域の有効な仕組みづくりについて、江戸川区の取り組みを学ぶ。(予定)

※ いずれか1回のみ参加でもOKです。

※ 内容、順番等は変更になる場合があります。ご了承ください。